ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Kの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （身）にしみる：心に深く感じること

(2) （頭）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(3) （足）が出る：お金が、予定より多くかかってしまうこと

(4) （手）も足も出ない：どうすることもできないこと

(5) （手）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(6) （舌）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(7) （鼻）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(8) （口）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(9) （目）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(10) （耳）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(11) （手）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(12) （目）がない：とても好きで、それに夢中になること

(13) （顔）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(14) （へそ）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(15) （肩）を持つ：味方をすること

(16) （腕）をみがく：技術がよくなるように、練習すること